

令和4年度

## 施設評価調書

施設の名称……都市公園 (他12公園)

所管担当課……建設課

令和4年7月

令和4年度	施設名（愛称名）	都市公園（その他）	番号	70
-------	----------	-----------	----	----

## 設置目的の達成度

### 1 計画(Plan)と実績(D)

設置目的	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供を図る目的で設置された。
------	--------------------------------

### 2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	子供の遊び場から中高年の園路散策など、幅広い層に利用されている。
------------	----------------------------------

## 効率性

効率性指標	R2年度値	R3年度目標値	R3年度実績値	対前年比	目標達成率	
①利用単位当たり経費	A 施設総利用者数等					
	B 年間経費(除く収入)	4,343,028		2,493,326	57%	0%
	B/A					
②光熱水費	574,768		583,944	102%	0%	
③消耗品費	15,281		68,984	451%	0%	
効率性指標の考え方等	目標値はR2以降の最もいい実績値とする。					

### 2 現状分析(Check)

効率性の現状	
--------	--

### 3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策					
R2年度効率性の目標値	①利用単位当たり経費 B/A				
	②光熱水費				
	③消耗品費				

### ※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(予算)
①利用単位当たり経費	目標値	—	—	4,343,028	2,493,326
	A実績値	—	—	—	—
	B実績値	—	4,343,028	2,493,326	2,453,698
	B/A	—	—	—	—
	対前年比	0%	0%	57%	98%
目標達成率		0%	0%	174%	102%
②光熱水費	目標値	—	—	574,768	574,768
	実績値	—	574,768	583,944	148,374
	対前年比	—	—	102%	25%
	目標達成率	—	—	98%	387%
③消耗品費	目標値	—	—	15,281	15,281
	実績値	—	15,281	68,984	95,414
	対前年比	—	—	451%	138%
	目標達成率	—	—	22%	16%

令和4年度	施設名（愛称名）	都市公園（その他）	番号	70
-------	----------	-----------	----	----

4 その他の指標

	区 分	説 明	単 位	R元年度	R2年度	R3年度
受益者負担の適正性	①使用料原価	1㎡1時間当たりの原価	円	円	円	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	%	%	%
	③1㎡1時間適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④現行1㎡1時間使用料の平均					
	⑤適正化計画					

	年度		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度（予定）
運営に掛かる税負担（市民負担）	人口（4月1日：人）			21,080	20,734	
	人口1人あたり（円/人）	運営経費（収入除く）		206	120	#DIV/0!
		年間総経費		234	152	#DIV/0!

**管理運営上のその他評価項目（無料公園12箇所共通）**

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	子供の遊び場から中高年の園路散策、老人のゲートボールまで幅広い層に利用されており、下田公園、ペリー上陸記念公園については観光客の利用が多い。市民の憩いの場、やすらぎの場としてその必要性は高く、廃止や休止、設置目的の変更をする見込みはない。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	外部委託することも可能とは思われるが、職員の中に特殊技能を有する者もあり、公園管理は直営が望ましいと思われるため、民間による管理運営を行う可能性は低い。
施設の管理運営と経費の妥当性	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供が目的の無料施設であり、妥当な経費と考えられる。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	無料施設であり、すべての運営経費は行政負担である。
その他の管理運営上の課題	大きな課題は特にない。
【参考】市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

令和4年度	施設名（愛称名）	都市公園（その他）	番号	70
-------	----------	-----------	----	----

令和 年

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	本郷公園、小山田公園、中村中央公園、中村東公園、立野公園、ペリー上陸記念公園、汐見台公園、弁天橋ボードウォーク、大工町プレイス、しだれ桃の里公園、天神公園、子育て地蔵広場		2 担当課	建設課		
			担当係	鈴木 駿輔		
3 所在地	下田市東本郷1-22		4 設置年月	昭和44年4月1日		
5 総合計画 の位置付け	I 美しいまちづくり 基本目標		2 身近な生活環境づくり	3 公園		
	基本目標を実現するための施策		市民が安心して楽しむことのできる憩いの場を創出します。			
			項目	内容		
			都市公園の整備		安全性の確保	
6 設置目的	公共福祉の増進					
7 設置根拠	下田市都市公園条例					
8 施設の概要	施設の概要		敷地面積 43,191㎡ パーゴラ、ベンチ、野外テーブル、ブランコ、スベリ台、ラダー、砂場、テニス及びバレーコート、水飲み場、便所、倉庫、園路、広場、張芝等			
	実施事業の概要		下田市に存在する公園のうち近隣公園、街区公園、都市緑地を合わせた12公園（約4.31ha）である。下田市民が余暇を利用し、安易に散策観賞できる公園である。			
	料金区分	都市公園占用料等の料金設定有り 有料施設なし				
		主な料金	公園施設を設置する場合 1㎡月：180円 公園を占用する場合 下田市道路占用料徴収条例（昭和44年下田市条例第18号）第2条を準用する 行為を行う場合 写真撮影 1台月：2,350円 競技会・展示会等 面積1㎡日：40円 面積以外1回日：5,140円			
	種別		単位	昼	夜	昼夜
	減免内容	（使用料の減免及び還付） 第5条 条例第9条の規定による使用料の減免は次の各号に定める場合とし、その額は当該各号に定めるところによる。 （1） 下田市内の保育所、幼稚園、小学校又は中学校の児童又は生徒が教職員引率のもとに保育又は教育上の目的で使用するとき。 使用料の全額 （2） 官公署、公益法人又は報道機関が公益事業のため、入場料を徴収しないで使用するとき。 使用料の全額 （3） 下田市が主催し、又は委託する事業で使用するとき。 使用料の全額 （4） 前各号に定めるもののほか、市長が特別の理由があると認めたとき。 市長が定める額				
	利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
施設運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 → 指定管理者 <input type="checkbox"/> 一部委託 → 委託内容					
直接従事職員	下田市職員数 常勤1名 臨時4名 （無料公園12公園）					

9 市内の類似施設	下田市所有	敷根公園、下田公園				
	民間所有					
10 取得費等の情報(単位:円)	取得費及び財源内訳		R 2 年度末残高			(備考) 減価償却の方 ・ 定額法 ・ 残存価 ・ 新設翌年 ・ 耐用年数 年
	土地取得費		土地残高			
	建物取得費		建物減価償却後残高			
	財源内訳					
	国・県支出金					
	市債		市債残高			
	一般財源 寄附金等					
物品(*万円以上)		物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移(単位:円)	区 分		R 元年度決算	R 2 年度決算	R 3 年度決算	R 4 年度予算
	収入					
	収入合計					
	3	職員手当等		154,788	239,618	242,307
	10	需用費		2,008,290	1,837,528	657,317
	11	役務費		19,250	19,250	63,327
	12	委託料		50,152	50,152	405,490
	13	使用料及び借上料		0	0	0
	14	工事請負費		1,809,500	0	0
	15	原材料費		11,374	0	0
	17	備品購入費		0	0	0
	21	補償補填及び賠償金		0	0	0
	22	償還金利子及び科目存置		0	0	0
	26	公課費		463	1,396	564
	支出合計			4,053,817	2,147,944	1,369,004
	減価償却費					
	市債利子					
職員人件費			444,000	444,000	468,000	
下田市負担年間総経費			4,343,028	2,591,944	1,837,004	
備考						